



令和4年度第3回神奈川県保健医療計画推進会議 資料7

地域医療介護総合確保基金（医療分） 令和5年度神奈川県計画策定について

目次

1. これまでの経過
2. 令和5年度計画に係るアイデア募集の結果概要について
3. 審査会の開催結果概要について
4. 予算査定の結果概要について
5. 令和5年度基金要望額について
6. 今後のスケジュール



1. これまでの経過

- 令和5年度計画へ位置付ける事業のアイデア募集（県HPの電子申請システムによる募集及び県医師会等関係団体への意見照会）を実施。
- その後、事業担当課(グループ)により、募集結果の事業化検討の後、審査会を開催（令和4年度から実施）し、予算査定に向けた調整を行った。
- 現在、令和5年度計画策定に係る事前調査票の国への提出に向けた準備を行っている。

【年間スケジュール】



2. 令和5年度計画に係るアイデア募集の結果概要について

- 令和5年度から実施する事業計画（医療分）の策定にあたって参考とするため、県民の皆様や、医療・介護などの関係団体の方々から、これからの神奈川県での医療・介護サービスの提供体制の充実に向け、4つの分野において取り組むべき事業のアイデア募集を実施
 - 1. 病床の機能分化・連携
 - 2. 在宅医療の提供体制の整備・充実
 - 3. 医師や看護職員等の医療従事者の確保・養成
 - 4. 勤務医の働き方改革の推進
- 実施期間 令和4年5月31日（火）～ 7月29日（金）まで
- 募集方法 県のホームページから電子申請フォームで受付

応募件数	【応募事業を各事業区分に振り分けた結果】			
	I	II	IV	VI
<u>51</u>	12	23	16	0

3. 審査会の開催結果概要について

地域医療介護総合確保基金（医療分）の積極的な活用に向けて、医療課長を座長とした審査会を開催（8月29・30日）。結果、7事業について新規（拡充）事業として要求することとなった

応募件数	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅳ	区分Ⅵ
51	12	23	16	0

【仕分け基準】



- A：取り組むべき事業（令和5年度当初予算で新規事業として要求予定）**
- B：取り組むべき事業（令和5年度当初予算で既存事業を拡充して要求予定）**
- C：既存事業と同内容（国庫補助事業・一般財源事業）
- D：既存事業と同内容（基金事業）
- E：実施を見送る事業

A	B	C	D	E
4※	3	2	19	23

※なお、関連する会議での議論の結果、審査会ではEとしていた2事業についても予算化を検討

4. 予算査定の結果概要について

予算査定の結果、9事業（計349,007千円）について令和5年度当初予算に位置付ける（拡充事業も含む）こととなった。

区分	事業名	予算額（千円）	事業概要
I	【新規】病棟等転換準備経費支援事業費補助	48,054	回復期機能を担う病棟等の開設を行うに当たり必要な経費のうち、病棟等の開設前6か月に発生する人件費等を補助
I	【新規】湘南東部地域入退院支援推進事業費	58,120	藤沢市内で運用中の入退院調整システムを、湘南東部地域全体に拡充するための構築費用等を補助
I	【新規】心臓リハビリテーション推進事業費補助	24,000	市町村が実施する、地域における連携体制の構築等の取組に係る経費等を補助
II	【拡充】小児等在宅医療連携拠点事業費	19,277 前年比+5,247	小児在宅医療に関する実数調査・相談窓口開設・研修等（川崎市におけるモデル事業を追加）
II	【拡充】在宅歯科医療連携拠点運営事業費	137,475 前年比+2,085	中央連携室等を設置し、広報活動等を行う（参入促進等を目的とした基礎研修を追加）

4. 予算査定の結果概要について

区分	事業名	予算額 (千円)	事業概要
Ⅱ	【拡充】がん診療医科歯科連携推進事業費補助	1,055 前年比+556	病院関係者向け研修会の実施やリーフレットの作成を行う (研修内容の見直しや研修動画のHPでの公開等)
Ⅱ	【新規】地域連携薬局機能向上事業費	3,000	薬物治療において、トレーシングレポートを活用した情報提供を行うための課題整理を行い、医療機関が薬局に求める情報等を明確にする
Ⅳ	【新規】看護業務等アシスト機器導入支援事業費補助	23,100	病院での移乗支援、入浴支援等の場面で使用することで効率化・負担軽減の効果のある機器の導入の一部補助
Ⅳ	【拡充】地域医療支援センター運営費	34,926 前年比+27,160	県内の医師不測の状況把握・分析等を行うセンターの運営費 (県HPのデザイン等の刷新の行う予定)

【参考】昨年度の実績

事業化	応募件数	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅳ	区分Ⅵ
2	58	15	11	29	3

5. 令和5年度基金要望額について

- アイデア募集及び予算査定を経て、新規事業化及び既存事業拡充を行い、令和5年度については、3,831,648千円を国へ要望する予定。(千円)

事業区分 (事業区分間の流用は不可)	令和5年度計画 要望額	【参考】令和5年度 基金執行予定額	【参考】 前年度予算額
I - 1 病床機能分化・連携	1,709,202	1,731,715 (※1)	1,909,178
I - 2 病床機能再編支援	0	0	0
II 在宅医療	277,193	280,193	250,644
IV 医療従事者確保	1,845,253	1,552,667 (※2)	1,921,225
VI 勤務医労働時間短縮	0	319,200 (※3)	79,800
計	3,831,648	3,883,775	4,160,847

※1: R4積立額を用いて川崎市立川崎病院の再整備に活用

※2: 看護師等養成所設備整備費をR5で積み立てて、R7まで整備する

※3: 過去の積立額を用いて事業を実施

【参考】令和5年度実施事業の概要

○ 全県において不足しているとされる回復期病床への転換や、人材確保に向けた取組み等に対して、医療介護総合確保基金を活用し事業を実施。

医療介護総合確保基金(医療分)の体系図<区分ごとの概略> R5年度事業総額:3,883,775千円

【区分Ⅰ】地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業(1,731,715千円)

- ・回復期病床等転換施設整備費補助
- ・病棟等開設準備経費支援事業【新規】
- ・緩和ケア病棟整備事業費補助
- ・地域医療介護連携ネットワーク構築費補助
- ・湘南東部地域入退院支援推進事業費【新規】
- ・心臓リハビリテーション推進事業費補助【新規】

【区分Ⅱ】居宅等における医療の提供に関する事業(277,193千円)

- ・地域在宅医療推進事業費補助
- ・在宅医療トレーニングセンター研修事業費補助
- ・訪問看護推進支援事業費
- ・地域連携薬局機能向上事業費【新規】
- ・小児等在宅医療連携拠点事業費【拡充】
- ・在宅歯科医療連携拠点運営事業費【拡充】
- ・がん診療医科歯科連携推進事業費補助【拡充】

【区分Ⅳ】医療従事者の確保に関する事業(1,552,667千円)

医師

- ・地域医療支援センター運営費【拡充】
- ・地域医療医師修学資金貸付事業費
- ・小児救急病院群輪番制運営費補助(二次)
- ・産科等医師修学資金貸付事業費

歯科

- ・歯科衛生士・歯科技工士人材養成確保事業費補助

看護

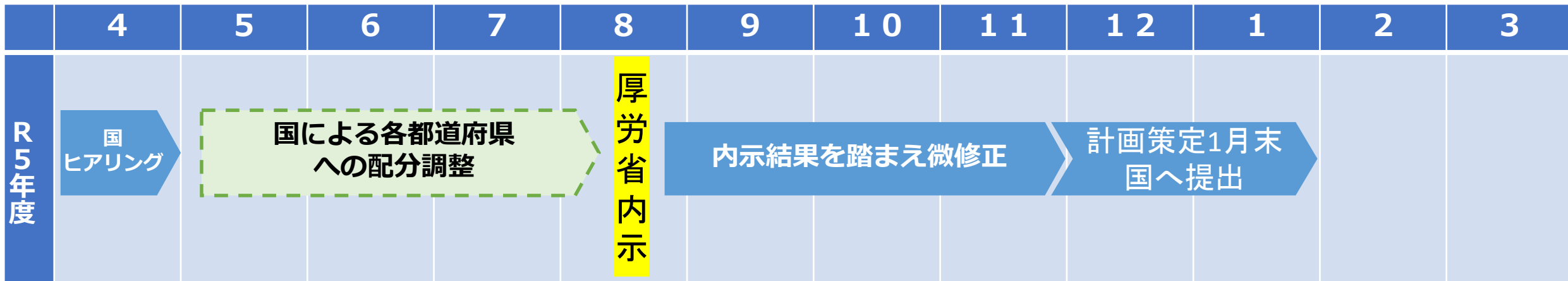
- ・看護師等養成所運営費補助
- ・看護師等養成所施設整備費補助
- ・看護師等修学資金貸付金
- ・新人看護職員研修事業費補助
- ・院内保育事業運営費補助
- ・看護業務等アシスト機器導入支援事業費補助【新規】

【区分Ⅵ】勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する事業(319,200千円)

- ・勤務医の労働時間短縮に向けた体制整備事業費補助

6. 今後のスケジュール

県保健医療計画推進会議(本日)において意見聴取の上、令和5年3月下旬を目途に国へ調査票を提出予定。その後のスケジュールは、例年以下のとおり。



説明は以上です。